

第72期 通期報告書

平成19年4月1日～平成20年3月31日

ツムラ
今日までと、
これからと。

株主・投資家の皆様へ



〈経営理念〉
自然と健康を科学する



化学構造式を象った形状は、
ツムラの「自然と健康を科学する」
姿勢を表わしています。
コーポレートカラーの
ツムラセピアは、
草根木皮が息吹く自然の恵みの
源泉である「大地」の色を
意味しています。

Contents

株主の皆様へ	1
決算レポート	3
トピックス	5
・トレーサビリティ体制の確立 ・認知症の周辺症状と抑肝散 ・女性のための漢方セミナー 全国開催	
ツムラ通信	9
会社の概要・株式の状況	10
株主メモ	11

株主の皆様へ

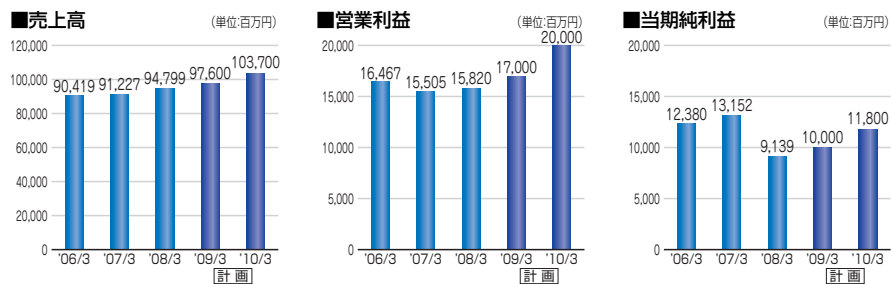
株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
「ツムラ 今日までと、これからと。」をお届けするにあたり、ここに改めまして、
日頃のご支援に心より感謝申し上げます。

「今日までと・・・」 経営目標をほぼ計画どおり達成 年間配当金を前期比6円増額

2007年度は中期（3ヵ年）経営計画の初年度にあたりますが、「漢方・生薬に特化した事業展開のスタート」の年として、経営目標は、ほぼ計画どおり達成できたものと考えています。

また、期末の1株当たりの配当金を予想に対して3円増額し、年間配当金を前期比6円増額の23円といたしました。当社は、医療用漢方製剤の堅調な需要増を背景に、これに対応するための効率的な資本投下を当面の重要な課題と位置づけ、しっかりと成長軌道に乗せていきたいと考えています。

2007年度の連結業績は、売上高、営業利益、経常利益ともに前期を上回りました。当期純利益が減益となっているのは、前期に本社ビル等の売却に伴う特別利益が計上されたことによるものです。主力の医療用漢方製剤は、数量ベースでの伸長を7.0%増と計画していたのに対し、8.2%増という高い成長を遂げることができました。これは、医療の現場において漢方薬の普及が確実に進んでいることを裏付けるものと考えています。



「これからと・・・」 増収増益の連結業績予想 漢方が新たな成長ステージへ

2008年度の連結業績予想につきましてご説明します。売上高は、前期比3%増の976億円を見込んでいます。セグメント別に見ますと、医薬品事業は薬価改定が実施されましたが、医療用漢方製剤の堅調な需要から前期比4.1%増の842億円、家庭用品事業は、海外子会社の株式譲渡による売上減や製品別売上計画の見直し等により、前期比3.8%減の134億円と見込んでいます。営業利益は170億円の計画です。

また、2009年度の計画につきましても同様の考え方で、2008年度業績予想に対して、売上高は6.3%増の1,037億円、営業利益は200億円の計画です。

6つの活動目標は着実に進捗

中期経営計画を達成するための方針として掲げた6つの活動目標「漢方医学の確立」「育薬の推進」「漢方の国際化」「生産体制の整備」「トレーサビリティ体制の確立」「開かれた会社の創造」については、着実に進捗し、成果に結びついていることが確認できました。

育薬として取り組んでいる「抑肝散（よくかんさん）」「六君子湯（りっくんしとう）」「大建中湯（だいけんちゅうとう）」につきましては、その有効性を示す基礎・臨床データが国内・海外の学会で発表されています。また、米国における大建中湯の臨床試験につきましては、第Ⅱ相の忍容性試験を終了し、安全性や服薬性に問題がないことが確認できました。今後は、まず臨床薬理試験を実施し、その後に探索的第Ⅱ相臨床試験を実施していく予定です。

安全で安心できる原料生薬を安定確保するためにト

レーサビリティ体制の確立を目指していますが、特に残留農薬に対する取り組みとしては、当社は、最先端の技術を使った独自の残留農薬試験を実施し、その試験に合格した生薬のみを漢方薬の原料として使用しています。さらに、最終製品である漢方製剤においても、あらためて残留農薬試験を実施し、安全上の問題が無いことを確認しています。

最後に、株主様への還元につきましては、必要な設備や研究開発投資、有利子負債等を総合的に勘案し、前向きに考えていきます。2008年は予想年間配当金を前期比3円増額し26円としています。

株主の皆様におかれましては、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
芳井 順一

Financial Report [Consolidated]

◆連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 期 平成20年3月31日現在	前 期 平成19年3月31日現在
(資産の部)		
I. 流動資産	68,724	69,983
II. 固定資産	66,421	73,394
有形固定資産	40,251	41,289
無形固定資産	1,290	1,390
投資その他の資産	24,879	30,714
III. 繰延資産	0	1
資産合計	135,146	143,378
(負債の部)		
I. 流動負債	48,294	52,359
II. 固定負債	14,440	21,400
負債合計	62,734	73,760
(純資産の部)		
I. 株主資本	65,409	58,699
資本金	19,487	19,487
資本剰余金	1,940	1,940
利益剰余金	44,349	37,631
自己株式	△ 368	△ 360
II. 評価・換算差額等	6,213	9,755
その他有価証券評価差額金	4,680	8,827
繰延ヘッジ損益	△ 685	14
土地再評価差額金	2,041	1,030
為替換算調整勘定	176	△ 117
III. 少数株主持分	788	1,163
純資産合計	72,411	69,618
負債純資産合計	135,146	143,378

◆連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期 自平成19年 4月 1日 至平成20年 3月31日	前 期 自平成18年 4月 1日 至平成19年 3月31日
売上高	94,799	91,227
売上原価	31,609	29,438
売上総利益	63,190	61,788
販売費及び一般管理費	47,369	46,282
営業利益	15,820	15,505
営業外収益	818	666
営業外費用	1,380	1,528
経常利益	15,258	14,643
特別利益	770	7,945
特別損失	1,423	1,327
税金等調整前当期純利益	14,605	21,261
法人税、住民税及び事業税	5,874	8,294
法人税等調整額	△ 433	△ 246
少数株主利益	24	60
当期純利益	9,139	13,152

◆連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

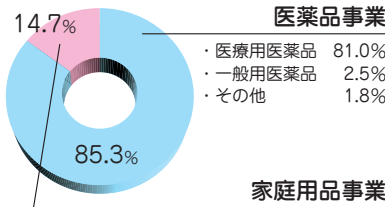
科 目	当 期 自平成19年 4月 1日 至平成20年 3月31日	前 期 自平成18年 4月 1日 至平成19年 3月31日
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	5,358	12,687
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,049	10,834
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,419	△ 13,071
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	16	36
V 現金及び現金同等物の増加額・減少額(△)	△ 6,094	10,486
VI 現金及び現金同等物の期首残高	19,812	9,326
VII 現金及び現金同等物の期末残高	13,718	19,812

◆事業の種類別セグメント情報

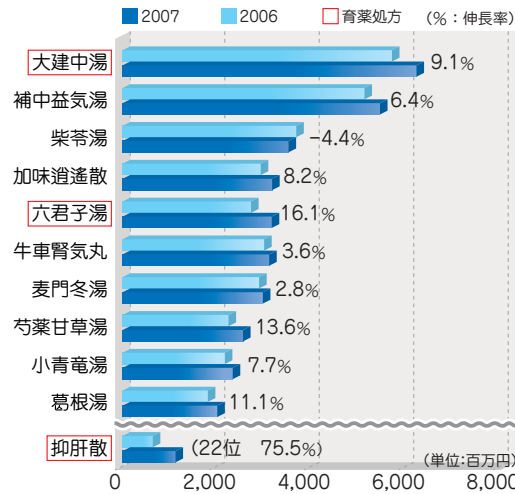
(単位：百万円)

	売上高		営業利益	
	当 期	前期比	当 期	前期比
医薬品事業	80,874	+4,692	15,118	+568
家庭用品事業	13,925	△1,119	702	△252

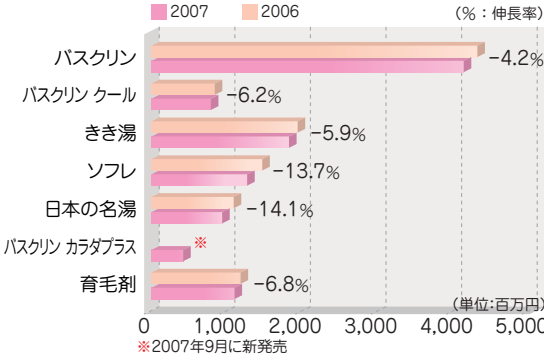
当期売上高事業別構成比



●ツムラ医療用漢方製剤 売上高トップ10と育薬処方



●入浴剤等主な製品売上高



処方名	主に使われている疾患・症状
(だいけんちゅうとう) 大建中湯	イレウスに伴う腹痛、腹部膨満感
(ほちゅうえきとう) 補中益気湯	術後の体力増強、食欲不振 など
(さいれいとう) 柴苓湯	浮腫を伴う疾患、急性胃腸炎
(かみしょうようさん) 加味逍遙散	更年期障害に伴う様々な症状
(りっくんしとう) 六君子湯	胃炎、食欲不振、機能性の胃腸症
(ごしゃじんきがん) 牛車腎気丸	頻尿、腰痛、しびれ(糖尿病性神経障害 など)
(ばくもんどうとう) 麦門冬湯	咳(感冒、気管支炎 など)
(しゃくやくかんぞうとう) 芍薬甘草湯	筋肉のけいれんを伴う痛み(こむらえり など)
(しょうせいりゅうとう) 小青竜湯	アレルギー性鼻炎、気管支炎
(かっこんとう) 葛根湯	感冒、肩こり
(よくかんさん) 抑肝散	神経症、認知症にみられる周辺症状

※漢方にも詳しいお医者様をご紹介します

👉 ツムラホームページへアクセスしてください



<ご注意願います!>

漢方薬は、一人一人の体質や症状を考慮して処方される薬です。
従って、同じ症状・病気でも同じ薬が処方されるとは限りませんので、必ず、お医者様の診察を受け、処方していただくようお願いいたします。

トレーサビリティ体制の確立

●ツムラの製品は原料生薬から「安全」で「安心」を目指しています

ツムラでは、漢方薬の原料生薬に関して、生産地から工場に納入するまでの各段階の情報を収集・記録・保管し、履歴の追跡・遡及を可能とするトレーサビリティ体制の確立に向けて活動しています。

当社では原料生薬の約8割を中国から輸入しているため、中国は生薬を調達する重要な拠点となっています。また、残りの約2割は日本の契約栽培を中心として調達しています。

「安全」で「安心」な原料生薬の確保には、栽培段階から指導を行うことが理想であるという観点から、中国の主要農家を対象に当社で作成した*生薬生産標準に従って栽培するよう直接指導することを目標とし、日々これに積極的に取り組んでいます。この指導により、栽培方法による収穫量の向上や、使用している肥料・農薬等の管理による品質の安全性・安定性、栽培方法等の情報を管理する体制も同時に整ってまいります。

トレーサビリティ体制の第一期の完成は2010年3月を目指しており、この活動を通して皆様にさらに「安全」で「安心」な製品をお届けできる体制を強固なものにしてまいります。

*生薬生産標準…栽培方法、使用農薬、加工方法等をまとめた手順書

当社は、1991年に中国広東省深圳市に「深圳津村薬業有限公司」を設立しました。

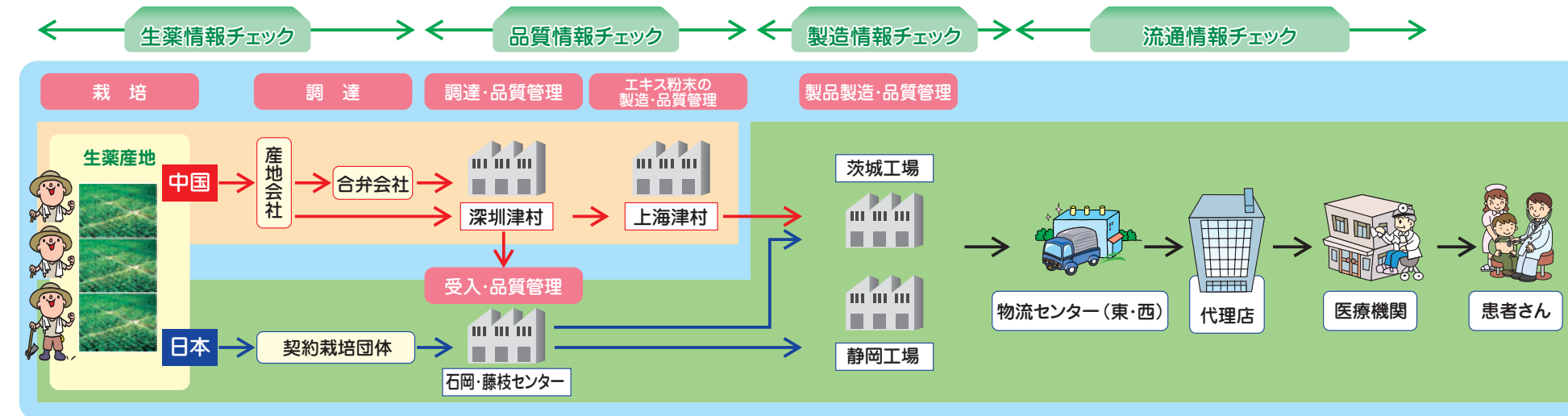
深圳津村では四川省、吉林省、安徽省、湖北省の4ヶ所に設立した関係会社と連携し、生薬の産地と直結した調達ルートによる「安定」確保体制を強化しています。

さらに、日本と同等レベルでの残留農薬試験も行っています。

また、日本国内でも5拠点の栽培農家とのコミュニケーションを大切にしながら、*生薬生産標準に基づき収穫量の向上や品質の安定化を目指しています。



～生薬栽培から漢方薬が医療機関に届くまでの様々な情報チェック～



生薬トレーサビリティ体制概念図

安全

医薬品の
品質保証

安心

原料生薬の
生産履歴把握

安定

原料生薬の
安定確保

トレーサビリティ体制の確立

認知症の周辺症状と抑肝散

●抑肝散の治療効果が報告されています

認知症には中核症状（記憶障害や見当識障害など）と周辺症状（不安、抑うつ、興奮など）があります。

「抑肝散」は食事をする、着替える、歩くなどの日常の動きを低下させることなく、周辺症状を改善するという治療効果が報告され、現在大変注目されています。認知症の周辺症状の改善は、患者さんの治療に効果的であると同時に*QOLの向上にもつながると考えられます。また、介護するご家族や医療従事者の負担を軽減することも期待されます。



*QOL (Quality of Life) = 生活の質



抑肝散の構成生薬 7種



認知症の中核症状と周辺症状

認 知 症

周辺症状

無気力・無関心
徘徊
抑うつ
心気(思い込み)
暴言・暴力

中核症状

記憶障害
見当識障害
思考・判断力の低下
など

幻 覚

不 安
攻撃性
睡眠障害
妄想
など

女性のための漢方セミナー 全国開催

ツムラでは、漢方に関する理解を深めていただくために、毎年全国で開催される市民公開セミナーに協賛しています。今年度のセミナーのテーマは、多くの女性を様々な症状で悩ます「更年期」です。

●女性のための漢方セミナーへの“株主様”ご招待

ツムラでは株主様を対象に、各開催地30名様を抽選でご招待いたします。参加を希望される株主様は、開催予定を確認のうえご応募ください。この機会に漢方に関する正しい知識を習得し、これからの毎日にお役立ていただければ幸いです。

<応募方法>

同封のアンケートハガキ、またはツムラホームページで行っているWebアンケートにご回答のうえお申し込みください。

- ・参加を希望される地区を必ず選択してください。
- ・当選通知および招待状を郵送するため、個人情報の記入は必須とさせていただきます。ご記入いただいた個人情報は株式会社ツムラが厳重に管理し、招待状の郵送以外の目的には使用いたしません。

締切り：2008年7月31日（当日消印有効、Webアンケートの場合は7月31日到着分まで有効）

お願い：ご招待は座席の確保をお約束するものです。会場までの交通費等はご負担ください。

※女性のための漢方セミナーは「更年期」がテーマですので、女性限定のご招待です。ご了承のうえ、お申し込みください。

名古屋	2008年9月25日(木) 主催：東海テレビ 会場：ウェルシティなごや (愛知厚生年金会館)
仙 台	2008年10月7日(火) 主催：河北新報社 会場：電力ホール
岡 山	2008年10月29日(水) 主催：西日本放送 会場：岡山市民会館
札 幌	2008年11月18日(火) 主催：北海道文化放送 会場：札幌市教育文化会館
大 阪	2008年11月28日(金) 主催：毎日新聞社 会場：大阪市中央公会堂
福 岡	2008年12月5日(金) 主催：テレビ西日本 会場：アクロス福岡シンフォニーホール
東 京	2009年3月1日(日) 主催：朝日新聞社 会場：ウェルシティ東京 (東京厚生年金会館)



ホームページのご紹介

ツムラホームページ

<http://www.tsumura.co.jp>



ツムラでは、株主の皆様とのコミュニケーションを図る一つの手段として、「株主様アンケート」を実施します。

本誌と同封しております、アンケートハガキに是非ともお答えください。またツムラホームページでもアンケートのコーナーを設けて、同時にお受けしておりますので、どちらかご利用し易い手段をお選びください。アンケートを通して皆様からいただいたご意見・ご要望は、今後のIR活動へ反映していきたいと考えておりますので、是非ともご協力をお願いします。

※インターネットをご利用できない株主様からのお問い合わせ

お薬に関するお問い合わせ **03-5574-6600**
株主・ビジネス情報 **03-6361-7101**

★6/30-7/31までの間、株主様アンケートを実施します。ご協力をお願いします。



中国四川大地震について

当社は、中国の子会社・関係会社を通じて現地の被害状況等の調査を進めてまいりました。被害に見舞われた方々に心からお見舞いと弔意を表するとともに、一日も早い復興を願い、当社グループをあげて、義援金拠出等の支援を行っております。また、漢方製剤の安定供給の責任を果たすため、原料生薬の継続的な調達についても最善の策を講じており、今後の漢方エキス顆粒の製造及び品質について全く問題ありませんので、ご安心ください。

会社の概要・株式の状況（平成20年3月31日現在）

●会社概要

本 社 東京都港区赤坂二丁目17番11号
創 業 明治26年4月10日
設 立 昭和11年4月25日
資 本 金 194.87億円
従業員数 (単体) 2,172名 (就業人員数)
(連結) 2,773名 (就業人員数)

●役員

代表取締役 芳井 順一
専務取締役 久島 正史
常務取締役 森 善樹
常務取締役 市尾 義昌
取締役 上田 賢示
取締役 荒井 聡
取締役 田中 典裕
取締役 杉田 亨
常勤監査役 村山 努
常勤監査役 桑原 耕三
監査役 湯佐 富治
監査役 野田 聖子

(平成20年6月27日現在)

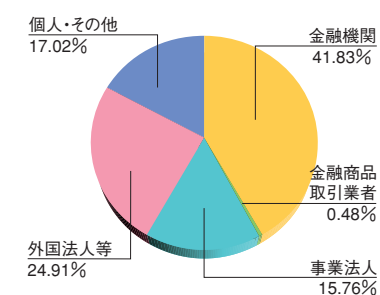
●連結子会社

国内 株式会社ロジテムツムラ
株式会社クリエイティブサービス
ツムラ ライフサイエンス株式会社
海外 深圳津村薬業有限公司
上海津村製薬有限公司
TSUMURA USA, INC.

●株式の状況

発行可能株式総数 250,000,000株
発行済株式の総数 70,771,662株
株主数 8,931名

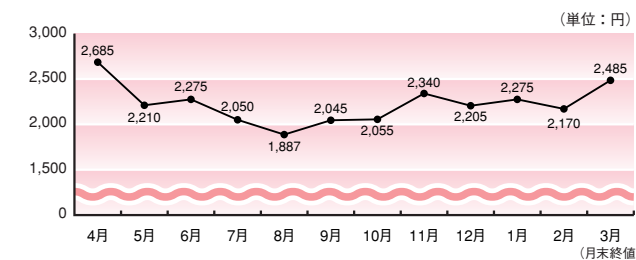
＜所有者別株式数分布状況＞



＜大株主＞

株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラस्ट・サービス信託銀行株式会社(信託口)	8,962	12.66
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,087	5.78
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,697	3.81
指定単受託者中央三井アセット信託銀行株式会社1口	2,638	3.73
ツムラグループ従業員持株会	1,870	2.64
ザチエスマンハッタンバンクエヌエイロンドン	1,536	2.17
エスエルオムニバスアカウント	1,536	2.17
第一三共株式会社	1,525	2.15
サ ジ ャ ッ プ	1,504	2.13
大日本住友製薬株式会社	1,092	1.54
マサジャパニーズエクイティ	1,051	1.49

●株価推移（平成19年4月～平成20年3月）



株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日

配当金受領 期末配当金 毎年3月31日
株主確定日 中間配当金 毎年9月30日

定時株主総会 毎年6月中

基準日 毎年3月31日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
野村證券株式会社 全国本支店

単元株式数 100株

公告方法 電子公告により行います。
公告掲載URL
<http://www.tsumura.co.jp/zaimu/index.htm>
ただし、事故その他、やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

お問い合わせ先・郵便物送付先

〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-232-711
(平日9:00～17:00)

住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式の買取請求に必要な各用紙のご請求は、下記の電話またはホームページをご利用ください。

TEL 0120-244-479 (自動音声対応・24時間)

ホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou>

なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引のある証券会社にご照会ください。

2009年(平成21年)1月実施予定 株券が「無効」に!!

■株券電子化が実施されると、上場会社の株券は無効となりますが、株主の権利は電子的に証券会社等の金融機関の口座で管理されます。株券をお手元(自宅、貸金庫等)にお持ちの場合は、必ずご確認ください。

株券はご本人名義になっていますか?

※Q1「名義の確認方法」を参照

株券を証券会社を通じて「証券保管振替機構(ほふり)」にお預けの場合

いいえ ※ご家族の株券もご確認ください。

はい

早急に、名義書換をしてください!!

※Q2「名義書換の手続き方法」を参照

書換未済

手続きは不要!!

手続きは不要!!

Q1 株券「名義の確認方法」は?

A1 お手持ちの株券の裏側に「登録年月日」「株主名」「登録証印」の項目がありますので、「株主名」の欄が本人確認のできるお名前かご確認ください。
※古い株券の場合、原始名義人が表側に印刷されているものがあります。

Q2 株券「名義書換の手続き方法」は?

A2 相続・贈与・譲渡等による名義書換の手続きは株主名簿管理人に連絡をしてください。
■株主名簿管理人の探し方■
株主総会招集通知、配当金通知などの書類の封筒に記載されている差出人をご確認ください。
(主に、信託銀行や証券代行会社の証券代行部の名が記載されています。)
■株主名簿管理人において行える主な手続き■

1. 名義・住所等の変更
2. 紛失等株券の再発行
3. 単元未満株式の取扱い

※その他、証券会社でも名義書換の手続きの取次を行っている会社もあります。詳細は、お近くの証券会社へお問い合わせください。

Q3 株券電子化後に開設される「特別口座」って何?

A3 株券電子化に伴い、証券会社を通じて株券を「証券保管振替機構(ほふり)」に預けていない株主の権利を確保するために、自動的に当該上場会社が信託銀行等に開設する口座です。
注意!

- ◆株券電子化実施前後の売却はできません。
- ◆「特別口座」では、株式の売買はできません。
- ◆複数銘柄を所有している場合、「特別口座」も銘柄ごとになります。

「証券決済制度改革推進センター」資料より作成

お問い合わせ先および情報は

日本証券業協会 証券決済制度改革推進センター

(証券受渡・決済制度改革懇談会事務局)※

TEL: 03-3667-4500 (平日9:00～17:00) URL: <http://www.kessaicenter.com/>

(※担保に関する情報も適宜更新しています。)



〒107-8521 東京都港区赤坂二丁目17番11号
TEL (03) 6361-7101